

# iUで「情報経営イノベーション組織研究機構」 (略称：iU 組織研究機構) を設立、 大企業からスタートアップまで、あらゆる組織における 人的資本経営を支援・推進

2024年8月1日、iU（東京都墨田区、学長 中村 伊知哉、<https://www.i-u.ac.jp/>）の産学連携団体として、「一般社団法人 情報経営イノベーション組織研究機構」（代表理事：松井勇策 <https://iusoshiki.jpnx.org/>、略称：「iU 組織研究機構」）を設立しました。

iU 組織研究機構は大学組織とは独立し、企業に対する迅速な実務的支援等が可能な組織です。iU の教育や研究による知見やリソースを活用しながら、企業や行政等と幅広く連携し、人的資本経営等の先進的な雇用領域の支援や情報発信を行うことを目的とします。

領域としては、人的資本経営やビジネスと人権、新しい雇用制度など先進的な雇用の潮流を実務に生かし、組織と雇用の新しい知見を創出し、スタートアップの持続的な急成長や、中～大企業の経営の発展に繋げることを主眼とします。

そして活動成果を大学教育や社会発信に生かすことも重要な目的の一つです。



## ■ iU（情報経営イノベーション専門職大学）との産学連携と活動目的

iU は、2020 年に設立された新しい大学であり、幅広い外部連携が特徴の 1 つです。連携企業は 700 社以上、連携する専門家は 1,000 名以上に達しています。こうした連携を、学生起業率国内 No.1 等の成果に繋げています。

iU 組織研究機構は、これらのリソースとより強力に連携し、大学組織では難しい迅速な企業支援や成果の認証等を行い、得られた知見を大学教育や外部発信に生かしていく実務的アカデミアの確立を目指しています。

具体的には、

1. スタートアップの持続的発展と IPO に向けた人的資本経営等の組織技術プログラム・認証制度
2. 人的資本経営等の新しい雇用政策、人権、企業の環境整備等の認証制度



の 2025 年度中の確立を予定しており、これ以外にも様々な活動を行います。

### ■ 活動 1：スタートアップの IPO に向けた組織技術プログラム&認証制度

スタートアップの「IPO の実現」と「組織の持続的発展」を実現すべく、人的資本経営等の最新潮流を採り入れたプログラムを確立させます。

スタートアップを創業し、IPO を実現して社会的信頼を得るためには、事業面での様々な工夫と共に、様々な組織技術が必要です。こうしたスタートアップの創業・成長の促進は iU 建学の重要な目的の 1 つです。iU 組織研究機構では、特に組織と雇用側面の実務支援と方法論の確立を担います。

IPO を目指す段階で組織上、何が起こるのかを予測できる経営のスタンス確立、価値創造を可能とする組織の戦略を立てる技術、上場に必要ながバナンス体制と人事労務上の整備の知見まで、組織価値の最大化を成し遂げるための実務的スキームを統合したプログラムとする予定です。

また、こうした内容に対応したスタートアップ企業に対して、投資家や市場と連携した認証を行えるような、新たな形のアクセラレーションプログラム化も企画して参ります。

### ■ 活動 2：中～大企業向け 人的資本経営等の組織施策の認証制度

上記のスタートアップ向けの組織技術企画以外に、中～大企業向けの認証活動を予定しています。人的資本経営・ビジネスと人権・雇用基盤整備・新規事業開発等の施策の優れた点を抽出し、価値を顕彰し、広く発信することを意図しています。

認証を希望する企業に対しては、iU 組織研究機構の関係者がヒアリングを行い、施策状況などを把握します。また優れた取り組みが認められた企業には認証を付与します。認証を受けた企業は、公式ウェブサイトでの掲載や動画配信などを通じて、その取り組みを広く発信することができ、企業の信頼性やブランド価値の向上に寄与します。変化する社会において、良い働き方の確立に寄与することを目指しています。



### ■ iU 組織研究機構の設立経緯と組織体制

iU 組織研究機構は、代表理事に就任した iU 客員教授の松井勇策、理事に就任した客員教授の AKI（野口正明）等による iU 内のスタートアップ企業向けの人的資本経営のセミナー活動等を前身とし、知見を継承発展させています。

2022 年末から、数十回の iU 内部での人的資本経営に関する議論の場や内部発信の施策、複数回の一般向け講座による発信、外部支援等を行って参りました。



理事に就任する iU 専任教員 松村太郎の研究室では、メディア・コンテンツ・ビジネスモデルを中心とした次世代の社会基盤の研究を行っております。

人的資源と組織に裏付けられたスタートアップの持続発展、若年層のキャリア形成の新しいスタンダード作りと、その情報発信を通じて、Z 世代から α 世代にまたがる「未来の組織の在り方」「未来の働き方」を広める活動に取り組みます。

さらに理事に iU 学長の中村伊知哉が、監事には iU 大学事務局の稲岡克彦が就任し、iU の経営との強力な連携を図って参ります。

## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。 起業数42、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。 結果、就職率97.5%。連携企業800社、客員教員1000人。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして、地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等86プロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う「eスポーツコース」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

### ■学長



京都大学特任教授、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

### ■所在地

・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎  
右：サテライトオフィス

・学生数：698名 ・専任教員数：27名

### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

## ■ 学びの特色

### 「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

#### ① 論理的思考で世の中に改革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習

さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

#### ② 情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける

プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

#### ③ 国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

### 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施

・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート

・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

## ■ 育成人材像

・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材

・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : [info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)